

## 題 言

### 關西地方工事號

關西に於ける多數先覺技術家の指導讃助の下に、本號を關西工事號として特輯する事を得たるは本社の欣快とする處である。

目下の狀勢にては關西地方に於る官民工事の盛なる事は恐らく東京地方を凌駕するものの如く、其代表的工事を知り、互に工事實行の氣宇を大にし、同時に其研究心を助長して、現在に處し將來に備ふるは將に不況時代に於る、工事精神振興策の一助と信するものである。

特に本號を陸上篇とし、次號を海上篇として關西工事の現況を後代に傳へんとするものである。

### 橋本敬之氏の關西入り

我等が將に關西工事號を特輯しつゝあるの際に、偶然にも鐵道省前工事課長橋本敬之氏の大阪市電氣局入りを傳へられた人事不振の今日實に壯快なニュースである。特に橋本氏は鐵道省のみならず、我國工事界に劃期的進運を與へた近代の一新人として忘るべからざる人である。爰に世人に未だ充分知られざる橋本氏の努力を記して見るのも我等工事關係記者の主要なる一任務と信するものである。

橋本氏は鐵道省に在つて現場工事の研究改善に多大の努力を拂つた人である。之が爲に隧道會議を催し、又は橋梁會議土工會議等を催し、特に鑿岩委員會及び錐鋼委員會を開いて實地工事擔當者の研究を助長すると同時に民間業者をも参加せしめて屢々研究討議を重ね、兎角沈滞勝なる工事技術界を覺醒し、我國鐵道建設工事に劃期的の貢獻を與へた。

最近に於ては兩國商茶の水間高架線工事に基礎委員會を設け、又は混泥土委員會を設けて實地の條件に適應せる合理的工事の實施に努めつゝありしは世人の記憶に尙ほ新なる處である。

橋本氏は何事にも舊慣に囚はるゝ事なく、常に部下の技術的實力を尊重すると同時に、又省外の經驗を尊重して衆知を利用するに努めた。此點は近代の技術家として實に堂々たる見識と言ふべきである。

大阪市電氣局が今後多數の事業を控へて陣容整備の第一歩として、橋本氏の如き明快なる技術家を迎へた事は非常なる成功と言はねばならぬ。

### 全國技術家大會

新秋の九月中旬を期して第七回全國工業家大會が長岡市に開催される。

長岡市は清水トンネルの開通と、上越線の全通を記念して博覽會を開催し、地方産業の振興と宣傳に全力を盡してゐる。時と處を得た工業家大會と言ふべきである。大會の主催者は工政會にして、實行委員長として松永工氏が奔走大に努めつゝある。松永氏は朝鮮鐵道會社技師長として、昨年まで京城に在住し同地の工事關係及び技術團體の指導者として知られた人である。今回の大會も一般に大なる期待を有し、氏の努力を感謝するものである。